

令和3年度双葉会本部事業報告・決算報告(抜粋)

総括

今年度は、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策を迫られた1年となりました。現在までの累計感染者数は寿楽荘職員6名、琴清苑職員1名、双葉会診療所職員1名、氷川保育園園児10名、職員5名(R4.3.31現在)となり、氷川保育園においては短期間の休園を求められる結果となりました。今後、新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの安定した運営が求められる中、基本方針に掲げた「感染症や災害への対応力強化」を推進しました。また、人件費率改善を目的に賞与の0.4ヶ月分の減額を決定しました。

老人施設においては、入所稼働率は寿楽荘で90.9%、琴清苑で90.2%、短期入所事業では寿楽荘61.1%、琴清苑38.7%という結果であり、前述した感染症対策の影響により大幅に落ち込んでいるものの、感染症対策を強化し稼働率を上げるよう努めているところです。他にも処遇改善支援金手当の支給、高齢者虐待防止、身体拘束ゼロ、ハラメント対策、職員の就労環境問題、看護・介護職の雇用対策等に取り組んでいるところです。

保育園については、町が力を入れている子育て支援施策の一つである保育料無料化の効果により園児数は増加傾向にあるものの、感染症対策の対応に苦慮した一年となりました。2月には保育士等処遇改善臨時加算の支給を決めました。

診療所については、施設利用者の重度化・町内の高齢化等により医師の業務が激増している中、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の周知徹底に努めました。今後、医師の健康状況も考慮し、非常勤医師の増員等も視野に入れ新型コロナウイルス感染症ワクチン接種、PCR検査等を含め体制強化を図ってまいります。

詳細は事業報告書をご一読ください。

財産目録		令和4年3月31日
資産・負債の内訳		双葉会本部
資産の部		***
1. 流動資産		***
	流動資産合計	49,975,836
2. 固定資産		***
	固定資産合計	78,162,404
	資産合計	128,138,240
負債の部		***
1. 流動負債		***
	流動負債合計	86,262
2. 固定負債		***
	固定負債合計	0
	負債合計	86,262
	差引純資産	128,051,978

拠点区分貸借対照表			令和4年3月31日
			双葉会本部会計
		借方	貸方
流動資産		49,975,836	
固定資産		78,162,404	
資産の部合計		128,138,240	
流動負債			86,262
固定負債			0
負債の部合計			86,262
基本金			0
国庫補助金等特別積立金			0
その他の積立金等			0
次期繰越活動収支差額			128,051,978
純財産の部			128,051,978
負債・純財産の部合計			128,138,240

拠点区分資金収支計算書			(自)令和3年4月1日 (至)令和4年3月31日
勘定科目		双葉会本部会計	
決算 の 状 況	事業活動	事業活動収入計	1,960,900
		事業活動支出計	13,294,468
		事業活動資金収支差額 (-)	-11,333,568
	施設整備 その他活動	施設整備等収入計	0
		施設整備等支出計	0
		施設整備等資金収支差額 (-)	0
	その他の活動	その他の活動による収入計	12,184,000
		その他の活動による支出計	0
		その他の活動資金収支差額 (-)	12,184,000
		予備費支出 ()	0
当期資金収支差額合計 = + + -		850,432	
前期末支払資金残高		49,039,142	
当期末支払資金残高 (+)		49,889,574	

会計方式は平成24年6月に「新会計基準」へ移行しています。また、監査報告書はHPでご確認ください。